

北海道の 学校図書館

発行 北海道学校図書館協会
 会長 齋藤 昇一
 事務局長 黒澤 敏行
<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>
 印刷所 ㈱ 有伸商会
 TEL (011)814-6211

北海道学校図書館協会 平成28年度の活動始まる

平成28年度の定期総会が、5月7日(土)北海道立道民活動センター(かでの2・7)1060会議室を会場に開催されました。ご来賓の皆様を代表して、北海道立図書館長吉田一昭様よりご挨拶いただきました。

役員改選が行われ、新任の齋藤昇一会長、同じく新任の黒澤敏行事務局長始め、役員が選出されました。(詳しくは4頁の役員一覧をご覧ください) 大久保元会長、野村元事務局長も、共に事務局次長として事務局の仕事を支えます。事務局校は今年度も経過措置として札幌市立平和通小学校に置きます。



◆ 平成28年度 研究・事業活動計画 ◆

(1) 研究活動

1. 第40回全国学校図書館研究大会・神戸大会の開催・協力(平成28年8月8日(月)~10日(水))
2. 第42回北海道学校図書館研究大会・札幌大会の開催準備(平成29年度開催)
3. 第58回北海道図書館大会の開催・協力(平成28年9月8日(木)~9日(金)於:北星学園大学)
4. 第49回北海道学校図書館研修講座の開催(平成29年1月9日(月)~11日(水))
5. 各支部及び関係機関(読進協・全国SLA・道立図書館等)との協力研究
6. 全道研究部長会の開催(平成28年9月24日(土)午後~25日(日)午前・平成29年1月9日・10日)
7. 全校読書活動や朝読書、学校図書館の活用を推進している実践校の把握と情報交流の推進
8. 『実践資料集 学校図書館☆学び方の指導ワークシート集』の活用
9. 北海道地区セミナーの開催検討(支部研究会を拡大して)

(2) 組織・運動活動

1. 全国SLA機関誌『学校図書館』の購読、普及促進、SLBAの加入促進と活用普及
2. 支部組織強化と道事務局(幹事)拡大の取り組み・支部研究会・研修会、その他研究会への講師派遣・石狩地区支部の立ち上げ、日高地区支部の再開・全道への情報発信・提供・道事務局(幹事)の組織拡大
3. 各支部間の情報交流(広報・ホームページ・全道研究部長会など)
4. 機関紙『北海道の学校図書館』294~297号 4回発行
5. ホームページの効果的運用と情報交流の促進
6. 「北海道子どもの読書活動推進計画(第3次計画H25~H29)」実体化のための活動の展開
7. 司書教諭の配置促進と図書館担当者の組織化
8. 「読書の時間」を活用するなど読書活動の推進
9. 「朝読書」の啓発・普及
10. 学校司書の実態調査と配置拡大の要請に関する取

り組み

11. 「学校図書館図書整備費」の完全消化のための活動の展開、全国パンフレットの活用
12. 学校図書館への新聞購入の取り組み

(3) 普及・事業活動

1. 第62回青少年読書感想文全道コンクール、第42回北海道指定図書読書感想文コンクールの開催
2. 第28回読書感想文中央コンクール・第4回読書感想文全道コンクールへの参加・開催
3. 平成28年度版読書感想文集『北海道の読書』の発行・普及
4. 優良図書選定研修会 毎月2回(札幌市教育委員会 3階入札室)
5. 毎月の優良図書の紹介(平成28年4月~平成29年3月)「夏休みにおすすめする図書」選定・紹介「冬休みにおすすめする図書」選定・紹介
6. 平成28年度版『北海道青少年のための200冊』の普及
7. 第42回北海道指定図書の普及、第43回北海道指定図書の選定

(4) 協賛・協力活動

1. 第44回中学生作文コンクール審査協力(事務局・6地区)
2. 第38回全道高等学校図書研究大会(高文連)北見市(平成28年10月13・14日)への協力
3. 第39回北海道子どもの本のつどい(北海道子どもの本連絡会)・登別大会(平成28年7月30日~31日於:登別市民会館)への協力
4. 優良出版図書の推薦
5. 公共図書館・および図書館に関わる各種文化行事等への協力・援助
6. 優良児童図書展示会への協力(トーハン、シーピーエス、学協など)
7. トーハンブックフェア2016(平成28年7月30日~8月1日 於:札幌卸センター)への協力

会長挨拶…明るく輝く希望に満ちた子どもたちの未来のために

北海道学校図書館協会会長 齋藤 昇 一
(札幌市立啓明中学校長)



このたび前任の門前会長の後任としてこの春の総会において、北海道学校図書館協会の会長を拝命いたしました。誠に微力ながら全力を傾けて職務の遂行に取り組む所存ですので、なにとぞ関係各位の皆様のご理解とご協力を、従前にも増しましてよろしくお願い申し上げます。

当協会の活動は(1)「研究活動」(2)「組織・運動活動」(3)「普及・事業活動」(4)「協賛・協力活動」に整理し取り組んでいます。とりわけ、普及・事業活動として取り組んでおります「青少年読書感想文全道コンクール」は今年、第62回を数え、本協会が長年にわたり、営々として築き上げてきた歴史の重みを実感させられます。その他の活動も第40回等の大きな数字が冠としてつけられ、現在まで続けてこられた、志ある先達の方々の労苦にも思いをはせずにはられません。

『一絶望の隣に だれかが そっと腰かけた 絶望はとなりのひとにきいた 「あなたはいつかですか」 となりのひとはほほえんだ「私の名前は 希望です」一』

これは昨年度の北海道知事賞を受賞した中学三年生市川夏鈴さんの受賞作品の一節で、作者の「やなせたかし」さんの詩を引用したものです。彼女は受賞作品の中でこう続けます。「これは代表作に恵まれない時代、絶望という深い闇の中にいたやなせさんが自分を勇気づけるために作った詩である。」私は目からうろこが落ちる”とはこれなんだと思った。正体不明のもやもやしたものがすうっと抜け落ちた。多忙な毎日にかこつけて自分にストップをかけていた私は、いろいろな理由を作り逃げ場を探していたのだ。～(後略)」

ここには確かな「読書」との出会いがあります。自分を見つめ、考え、思索が促され、明日への勇気や生きる希望が与えられた生徒の姿があります。「すべては子どもたちのために」、私たちの活動がそのことを願うてのことであることを、今一度確かめ合いながら、また子どもたちの明るい未来を願い、日々悪戦苦闘する現場の実践に寄与するため、これからも皆様のお力添えをよろしく願いいたします。

支部だより ～旭川支部

旭川支部は、「自ら学ぶ子どもの学習をささえる学校図書館活動～学び方を学習する学び方指導や読む喜びを味わう児童・生徒の姿を求めて～」を研究テーマに活動を進めています。「旭川市児童生徒読書感想文コンクール」や「旭川市親子で本の紹介コンテスト」など、子どもたちの読書活動を推進する事業を実施するとともに、司書教諭・学校司書を対象とした研修会も年に数回実施しています。特に、旭川は平成27年度より市内全小中学校に学校司書が配置され、改めて司書教諭と学校司書の協働の在り方について研鑽を深める必要性を感じています。

主な活動は以下の通りです。

- 1 第60回旭川市児童生徒読書感想文コンクール
小・中・高等学校が連携・協力して毎年開催している。平成27年度は特別賞10点、優秀賞70点を選出し、11月14日に表彰式を行った。
- 2 旭川市親子で本の紹介コンテスト
平成27年度からの新規事業で、小学生の親子を対象に旭川市中央図書館を会場に行った。参加者が親子でお気に入りの一冊の本を紹介し合い、一番読みたいと思う本に投票した。初めての試みであったが、大変盛況であった。
- 3 司書教諭・学校図書館担当者研修会
平成27年度は、2回実施している。利用指導や選書・廃棄の基準等について、学校司書も参加し研修を深めた。
- 4 学校図書館蔵書調査
例年行っていた学校図書館の現況調査を、学校図書館の蔵書の促進を図るため、平成27年度は蔵書の鮮度に焦点を当て実施した。

(文責 旭川市学校図書館協会前事務局長 旭川市立永山小学校司書教諭 藤田 幸)



第40回全国学校図書館研究大会(神戸大会)のご案内

1. 主催：兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会 公益社団法人全国学校図書館協議会
兵庫県学校図書館協議会
2. 後援：文部科学省 兵庫県 神戸市 兵庫県市町村教育委員会連合会
3. 協賛：兵庫県立図書館 兵庫県図書館協会 兵庫県立学校長協会 兵庫県中学校長会
兵庫県小学校長会
4. 賛助：日本児童図書出版協会、ヤングアダルト出版会
5. テーマ：「アクティブ・ラーニングを支える学校図書館の在り方」
6. 趣旨：今、教育界で話題になっている学習手法である「アクティブ・ラーニング」を取り上げ、能動的な学習意欲を高めるために、学校図書館がどのように役立つのか、またどのようなことができるのかという可能性を探ることを目的として、講義、報告、ワークショップ、実践発表等さまざまな視点からのアプローチを試みる。
7. 期日：平成28年8月8日(月)・9日(火)・10日(水)
8. 受付：8月8日 9:15~9:45
【受付会場】神戸国際展示場2号館 ※申し込み受付はインターネットにて
9. 開会式：平成28年8月8日(月)
10. 会場：8日 神戸国際展示場2号館・神戸学院大学ポートアイランドキャンパスB号館
9日 神戸学院大学ポートアイランドキャンパスB号館
10日 神戸学院大学ポートアイランドキャンパスB号館
11. 参加者：学校図書館に関心のある方ならどなたでも参加できます。
12. 定員：2,000人 (分科会ごとに定員があります。)
13. 参加費：6,500円(資料代、研究集録代を含む)
※学生・大学院生は 4,000円(資料代、研究集録代を含む)
14. 学校図書館を語る夕べ：日 時 平成28年8月8日(月) 18:00~
参加費 4,500円
会場 神戸学院大学ポートアイランドキャンパスB号館内レストラン
ポートピアホテル直営「ジョリポー」
15. 分科会：8日の午後、9日の午前・午後、10日の午前に開催いたします。
※詳しくは、全国SLAホームページをご覧ください。

※3日間の詳しい日程につきましては、全国SLAのホームページをご参照ください。

■第48回北海道学校図書館研修講座に参加して

本を通じて子どもたちをより良く育みたい

芽室町立芽室西中学校 教諭 三浦雅司

私は、学生時代に司書教諭の資格を取得していましたが、これまで学校図書館に携わった経験がありませんでした。平成27年度より図書委員会の主担当となり、図書館運営について、異動された前任者の先生や、本校の図書館の礎を築かれ退職された大先輩の先生にも、機会があるごとにご指導いただきましたが、「何を、どう進めたらいいのだろうか?」と、戸惑うことも多くありました。

この度、学校図書館運営を基礎から学び直し、図書館整備にご尽力された先生方の思いを引き継ぎ、より生徒に親しんでもらえる図書館を、生徒とともに作りたいと考え、本講座を受講させていただきました。

大変実り多い3日間を振り返りますと、まず、佐藤敬子先生をはじめとした講師の方々のご講話から、学校図書館の役割や運営方法について多くの学びをいただきました。また、先生方の実践に基づくお話から、図書委員会(局)活動の活性化のヒントや、地域連携の重要性について、深く学ぶことができました。自校での取り組みの参考にさせていただきたいと思っております。

さらに、講座を通じて、各校での実践例を学び、多くの先生方と情報を交流できたことも大きな成果です。また、ナイターでの「おすすめの本紹介」では、本が持つ楽しさや魅力にご紹介者の想いが重なることで、より読書意欲が高まりました。子どもたちに本の魅力を伝える際に参考としたいです。

そして、何よりも、講座を通じて司書教諭や学校司書、教諭などそれぞれ立場や校種が異なっても、「本を通じて子どもたちをより良く育みたい」という皆さんの強い願いに触れられたことこそが、一番の収穫となりました。

文末となりますが、講師の先生方、そして、研修を企画・運営いただきました、北海道学校図書館協会の皆様へ、心からお礼を申し上げます。ぜひ、来年も参加したいです。ありがとうございました。

平成28年度 北海道学校図書館協会役員

Table with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 所属学校名 (School Name), and 校長 (Principal). Rows include 会長 (President), 副会長 (Vice President), 監査 (Auditor), 理事長 (Board Chairman), 理事 (Board Members), 事務局長 (Secretary General), 次長 (Deputy Secretary General), 幹事 (Officers), 総務部 (General Affairs Dept), 研究部 (Research Dept), 選定部 (Selection Dept), and 事業部 (Business Dept).

平成28年度 支部 会長・事務局長一覧

Table with columns: 支部 (Branch), 会長 (Chairman), 勤務先 (Employer), 事務局長 (Secretary General), 勤務先 (Employer), and 勤務先電話 (Employer Phone). Lists various branches across Hokkaido and their respective leaders and contact information.

第42回 平成28年度 青少年読書感想文全道コンクール

北海道指定図書

北海道の先生がおすすめする本

小学校低学年の部



カボチャのなかにたねいくつ?

マーガレット・マクナマラ/作
G.ブライアン・カラス/絵 真本文絵/訳
フレーベル館 定価1,300円+税
教室に置かれた大中小のカボチャ。たねがいくつあるか調べてみることに。予想と観察に基づく実践授業が始まります!

ドングリ・ドングラ



コマヤスカン/作
くもん出版
定価1,200円+税
海の向こうの火の島めざし、ドングリたちは旅に出た。冬を越え、海を渡り、進む彼らの目的は…。勇気と希望の物語。



みずたまのたび

アンヌ・クロザ/作 こだましおり/訳
西村書店 定価1,300円+税
さまざまなかたちに姿をかえ、いろいろな生き物に出会いながら地球をめぐる「みずたま」の冒険!美しいイラストの科学絵本。



ちっちゃん サリーはみていたよ

ジャスティン・ロバーツ/文 クリスチャン・ロビンソン/絵
中井はるの/訳 岩崎書店 定価1,400円+税
一番小さいサリー。友達がいじめられ心を痛めますが、周りは無関心。本当にそれでいいの? サリーは立ち上がります。

小学校中学年の部

ノックノック ~みらいをひらくドア~



ダニエル・ビーティー/文
ブライアン・コリアー/絵
さくまゆみこ/訳
光村教育図書
定価1,400円+税
大好きなパパがいなくなった。ぼくにはまだ教えてもらってないことがたくさんある。やがてパパから手紙がとどきー。

ぞうのなみだ ひとのなみだ



藤原幸一/著
アリス館
定価1,400円+税
ぞうのポロンはお母さんといつもいっしょ。森のおくの田んぼで、稲を食べたお母さんは人間にうたれ…。親子の愛を描く。

お昼の放送の時間です



乗松葉子/作
宮尾和孝/絵
ポプラ社
定価1,200円+税
放送委員になれたのに、ペアの子のせいで意気消沈のかえで。交わらないかと思われた女子と男子のまぶしすぎる交差!

小学校高学年の部

生きる 劉連仁の物語



森越智子/作
谷口広樹/絵
童心社
定価1,600円+税
1944年9月、日本軍により中国から連れ去られた劉連仁。過酷な炭鉱労働から逃亡し北海道の山中で一人生き抜いた真実の物語。

大津波のあとの生きものたち



永幡嘉之/写真・文
少年写真新聞社
定価1,400円+税
大津波に流された生きものたちはどのように復活し、なぜ消えたのか?被災した海岸の生物を追い続けた写真絵本。

イスタンブルで猫さがし



新藤悦子/作
丹地陽子/絵
ポプラ社
定価1,300円+税
トルコの美しいワン猫に会いたいという口実で、教室から逃げるようにして、父の赴任先のイスタンブルにやってきた愛は…?

中学生の部

コービーの海



ベン・マイケルセン/作
代田亜香子/訳
鈴木出版
定価1,600円+税
座礁したクジラの親子を助けた義足の少女コービー。事故で片足を失い、とまっていたと想っていた人生が、また動きはじめる。

赤いペン



澤井美穂/作
中島梨絵/絵
フレーベル館
定価1,400円+税
人から人へと渡り歩く「赤いペン」の噂を道う、中学生の夏野。ペンが通り過ぎた5つのお話と人間模様を描く。

感想文は夏休み明けに、学校に出してください。詳しくは、「応募のきまり」をご覧ください。

●ホームページ

北海道学校図書館協会 検索

北海道の本を読みましよう!

第62回 青少年読書感想文全道コンクール
第42回 北海道指定図書読書感想文コンクール

主催/北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社 ■後援/北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会 ■選定協力/北海道読書推進運動協議会

第62回 青少年読書感想文全道コンクール
第42回 北海道指定図書読書感想文コンクール

応募のきまり

平成28年度 (2016年度)

1 ● 目的

- (1)北海道に住む青少年に広く読書を奨励し、明日の社会を背負うにふさわしい人間の育成をはかる。
- (2)読書は、人間形成に寄与する面が多くあり、このことから読後に自分を考えさせ、自己の生活の充実をはかり、豊かな心情の育成につとめる。

2 ● 主催

北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社

3 ● 後援

北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会

4 ● 応募資格

満20歳 (1996年4月2日以降出生の者) までとする。

5 ● 対象図書

- (1)自由(読書)——自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。
- (2)課題(読書)——[課題図書]公益社団法人全国学校図書館協議会が指定した図書
- (3)指定(読書)——[北海道指定図書]主催者の指定した図書

6 ● 区分

- (1)小学校低学年の部 (1、2年)
- (2)小学校中学年の部 (3、4年)
- (3)小学校高学年の部 (5、6年)
- (4)中学校の部
- (5)高等学校の部

7 ● 応募締切

- (1)各支部締切 平成28年夏休み明けから9月中(支部毎に設定)
- (2)北海道締切 平成28年10月13日(木) 必着

※自筆の応募作品で、最終まで審査を行います(返却はしません)。お手元にコピー等をとられてから、ご応募ください。

8 ● 字数

- ①400字詰原稿用紙使用、校名等記入されたものを使用しないこと。
- ②小学校低学年800字以内、小学校中・高学年1,200字以内、中学校・高等学校2,000字以内、
- ③句読点1字、改行のための空白箇所は字数として数える。
- ④規定の文字数に達しない、字数の少ない、短い作品は道審査では対象にはなりません。しっかりと書いてください。

9 ● 応募作品

- (1)各対象(図書)ごと一人1点未発表のもの。複数作品応募可。在籍学校を通じ(校内審査後)市、町、地区各支部に提出のこと。支部の確認等はホームページをご覧ください。(6月以降、今年度の支部明記)北海道学校図書館協会でご確認ください。
- (2)支部のない場合は、直接北海道学校図書館協会へ。支部からの応募には点数枠があります。直送の場合にも厳選の上、ご応募ください。
送り先〒064-0809 札幌市中央区南9条西22丁目2-1
親展 札幌市立啓明中学校 齋藤昇一
TEL 011-561-4168 FAX 011-551-4914
- (3)作品は自筆のこと。(コピーは不可、自筆不可能な場合は理由を添える)
- (4)必要事項を応募票に記入し、作品の右上にとじる。
- (5)作品(原稿用紙)には、**ますの外に感想文の題名のみを記入し、直接文を書き出すこと。学年、氏名等も不要。**

10 ● 入賞発表

- (1)支部——10月中旬に各支部ごとに発表
- (2)全道——11月中旬、受賞者、該当学校長、各支部に連絡
12月上旬、新聞発表等

11 ● 表彰式

平成28年12月4日 日曜日 特別賞・優秀賞の受賞者
於：札幌市内ホテル(センチュリーロイヤルホテル)

12 ● その他

応募作品には必ず応募票(全国の様式に準ずる)をつけること。応募票には、**必要事項をもれなくはっきりと記入すること。**

(キリトリセン)

第62回 青少年読書感想文全道コンクール
第42回 北海道指定図書読書感想文コンクール

応募票

応募箇所○ 自由 課題 指定

	感想文の題名														
(キリトリセン)	所 属	(ふりがな) 学校名 (正式名称で)	北海道 郡 市 町 村 () (立) 学校	学校所在地 (電話番号は市外局番も記入してください)	(〒 (TEL - -) -) (FAX - -)										
	応募者	(ふりがな) 氏 名	応募区分	小低・小中・小高・中・高 (学年)	生年月日・年齢	年 月 日生(歳)	男 ・ 女								
対象図書	著者・编者・訳者 画家(絵本のみ)	氏 名		書 名											
出版社	シリース名・文庫名		発行年・定価・判型・ページ数	発行年	定 価	判 型	タテ	cm	ページ数						
感想文執筆に際し参考にした資料の有無(どちらかを○で囲んでください)		有 無	(参考にしたもののタイトル、HPアドレス、ページ等、具体的にわたくし記入してください)												

※わかりやすく楷書で書いて作品の上にとじてください。 ※応募区分、男・女別等は該当文字を○で囲んでください。
 ※応募票が不足のときは、これと同じものを作ってください。 ※お預かりした個人情報は本事業以外の用途には使用しません。

学校図書館情報

◆平成28年度 北海道学校図書館協会 定期総会開催される。

5月7日(土)に、北海道立道民活動センター(かでの2・7)1060会議室を会場として、全道各地から11支部(札幌・小樽・岩見沢・十勝・旭川・函館・室蘭・渡島・苫小牧・帯広市・空知)、ご来賓(北海道立図書館、北海道教育庁生涯学習推進局、毎日新聞北海道支社、トーン、日本出版販売北海道支社、北海道青少年育成協会、北海道子どもの本連絡会、図書館ネットワークサービス)、OB会員、役員、幹事の方々など50名が参加して、平成28年度定期総会が開催されました。

第40回全国学校図書館研究大会(神戸大会)の開催協力、TOKYO2016 IASL 東京大会(学校図書館の国際大会)の開催協力、第42回北海道学校図書館研究大会・札幌大会の成功を目指した取り組みの強化、「第62回青少年読書感想文コンクール」の開催、「第28回読書感想画中央コンクール」への参加・開催、道内支部組織の強化と道事務局(幹事)の組織拡大と効率的な運営などが確認されました。

今年度も関係各位、各支部のご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

◆「北海道指定図書」の普及・活用を

「北海道指定図書」の学校図書館での購入を広げましょう。読書感想文コンクールの課題図書と一緒にセットで購入して自校図書館に備えておきましょう。(今年度、全国コンクールの課題図書と北海道指定図書で重なっている本は「みずたまのたび」(西村書店)「生きる 劉連仁の物語」(童心社)の2冊です。)

そうすることで、読書感想文コンクール応募に対する子ども達の意欲喚起につながっていきます。北海道のどこの学校図書館でも「北海道指定図書」を読むことが出来る、そんな日が来ることを願っています。

◆平成28年度「北海道青少年のための200冊」リスト

北海道青少年育成協会から6月中旬に、道内すべての学校・公共図書館・教育委員会などに配布されます。北海道の子ども達が手にして読んでほしい、良書である本のリストです。図書購入の際の選定の参考等にご活用いただき、ぜひ普及についてのご協力をお願い致します。

◆第44回中学生作文コンクールへの応募を!

7月上旬に毎日新聞の社告でテーマ、応募期間などの応募要項が発表されます。その後、道内全ての中学校へ応募用紙を兼ねた原稿用紙が届けられます。例年、締め切りは9月末となっています。今を生きるみずみずしい感性豊かな中学生の多数の応募を期待します。

事務局

事務局長 黒澤敏行(札幌市立琴似中学校校長)
TEL 011-611-1351
FAX 011-615-9617
事務局校 札幌市立平和通小学校
事務局次長 野村邦重
〒003-0027 札幌市白石区本通15丁目北3-1
TEL 011-863-0235 FAX 011-863-0265

Amenity B-Coat

本の破損や汚れを防ぎながら、抗菌効果を発揮するブックカバー「アメニティBコート」ポリプロピレンフィルムのため、燃焼時にも塩素ガスなど有害物質が発生せず、安心です。ご指定の上ご愛用下さい。

キハラ株式会社

〒062-0035 札幌市豊平区西岡5条3丁目8-15
TEL (011) 857-3331
FAX (011) 857-5211

◆北広島西高校第13回図書館講座のお知らせ

毎回好評の「北広島西高校第13回図書館講座」が開催されます。北広島西高校は、平成25年度の「子ども読書活動優秀実践校(文部科学大臣表彰)」を道内で唯一受賞しました。ぜひご参加ください。

「あなたの知らないお弁当のセカイ」(講演)

- ・日時 7月30日(土) 15:00~16:00
- ・場所 紀伊國屋書店札幌本店
(札幌市中央区北5条西5丁目7番地)
SAPPORO55ビル1階インナーガーデン
- ・出演 野上優佳子(青森市出身・料理家)
- ・入場無料(対談終了後、本の販売とサイン会もあります)
- ・問い合わせ 北広島西高校 図師まで (011-375-2771)

◆第38回全道高等学校図書研究大会のお知らせ

- ・テーマ “読書空間” 創造。
~どうせなら、刺激的に~
- ・日時 平成28年10月13日(木)・14日(金)
- ・会場 北見市民会館 北見市立中央図書館 他
- ・主催 北海道高等学校文化連盟
- ・主管 北海道高等学校文化連盟図書専門部
北海道高等学校文化連盟オホーツク支部
- ・当番校 北海道北見緑陵高等学校

編集後記

新年度が始まり3ヶ月が過ぎようとしています。皆様にはお忙しい毎日をお過ごしのことでしょう。本号は、平成28年度研究・事業活動計画を始めとして、8月8日~10日に開催される第40回全国学校図書館研究大会(神戸大会)、青少年読書感想文全道コンクールなどについてお知らせしています。今年度も学校図書館に関する様々な情報をお届けしたいと思います。

(編集: 杉本 操 村山 知成 野村 邦重)
大久保雅人 黒澤 敏行

ホームページアドレス

<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>